

『うちはまかせて先にいけ』

作・目崎剛

CAST

宇都根ちゆ (うつねちゆ)

加辺るに (かたべるに)

土間すみ (つちますみ)

奥井輝 (おくいてる)

【1】 鼓動とボール

暗闇の中、音(声)が響いている。

ちゆ だむ、だむ、だむ、だむ
るに・すみ きゅっきゅっきゅっきゅっ

照明入ってくる。

女子バスケ部、紅白戦。

ちゆとるにが同じチーム。

すみが立ちはだかっている。

るに 鼓動、ボール、弾む、音が、響く、響く、コートの中に

ちゆ だむ、だむ、だむ、だむ

すみ きゅっきゅっきゅっきゅっ

ちゆ 辺り、見渡し、ルートを、探す、ボールをゴールに届けるルートを

るに きゅっきゅっきゅっきゅっ

すみ バッシュを鳴らしルートを塞ぐ

ちゆ だむだむ

すみ きゅっきゅっ

るに 走る素振りでフェイント仕掛け

すみ 視界の端で姿を捉え

るに 拓けた道を

すみ いかせてたまるか

ちゆ だむ、だむ、だむ、だむ

るに 振り向いて見ると変わらさずそこに

すみ 落ち着いたリズム、美しいフォーム

るに ドリブル続ける仲間の姿

ちゆ わかっている私わかっている、ルートは一つだドリブルだ

る・す きゅっきゅっきゅっきゅっ

ちゆ 覚悟を決めて、スピードあげてだむ、だむ、だむだむだむだむ

るに 空気が変わる、オフエンス始まる

ちゆ ドリブルこそチビの生きる道なんだよ

てる、入場。

ちゆ だむだ（てるを見かけてストップ）・・・

すみ やー！（ボールを奪う）

ちゆ （ドリブルの動きだけ続けている）

るに えっ

すみ だむだむだむだむ、しゅっ（レイアップ）

てる ぱすっ（ボールがリングを通る音）

すみ っしやー！

るに ち、ちゆ？

ちゆ え？

るに ちゆは、まるでそこにまだボールがあるかのようにドリブルを続けていた。
フォームは綺麗なままだった。

笛の音。